

飯塚市女性活躍推進連携事業【飯塚市】

地域の実情と課題

飯塚市男女共同参画プランの施策実施については、事業所への啓発等、企業関係への取り組みは成果が表れておらず現状での大きな課題である。

また、事業所における課題等の実態が把握できておらず、関係機関との連携も取れていないため、効果的な施策を実施出来ない状況である。

事業の特徴

○飯塚市女性の労働状況に関する事業所調査
女性の労働状況に関する課題の洗い出しや女性活躍推進計画に位置付ける基礎調査として市内5名以上の従業員を雇用する事業所1,000社を対象にアンケート調査を実施

○イクボスセミナー

市内事業所の管理職を対象に働き方の見直し等意識改革を行うため実施

○女性活躍コミュニティ構築フォーラム

多様な働き方を見つけるためのきっかけづくりとして講演会を開催

事業の効果

○女性の労働状況に関する事業所調査では、事業所の実情等課題が明確になり、効果的な事業展開を今後実施することができる。
○イクボスセミナー(連続2回講座)では育児や介護等制約のある社員が増えつつある中、ワーク・ライフ・バランスの実践に取り組むことへの意識が高まった。(ワーク・ライフ・バランスの実践に取り組む回答の割合:80%)

○女性活躍コミュニティ構築フォーラムでは自分らしく働くことの講演で自分にあった働き方をみつけようとする気運が高まった。(自分らしく働くことの講演内容について参考になった回答の割合:80%)

目的・目標

今回の事業実施を機に関係機関との連携を充実させ、市内事業所で働く女性の実態について調査、検証、課題の洗い出しを行い、その内容を公表する。また、働く女性や企業の管理職の意識改革など、女性の活躍推進を妨げる要因である課題解決に対応したセミナーを開催する。

(ワーク・ライフ・バランスに取り組む必要性があると回答する事業所の割合を5%増やす。)

これからの女性活躍推進の施策展開にむけて、連携する団体とのネットワーク構築を図る

連携団体

飯塚市女性活躍推進協議会 飯塚商工会議所 飯塚市商工会
福岡県飯塚中小企業振興事務所 福岡県筑豊労働者支援事務所 商工観光課 産学振興課 いづか男女共同参画推進ネットワーク

今後の課題

女性の労働状況に関する事業所調査での課題解決に向けての事業展開が必要であり、事業所への啓発等行うとともに定期的な検証の必要がある。

セミナー等の開催においては参加率が低いことから、効果的な広報の方法を今回実施したセミナー等のアンケートを参考に検討する必要がある

事業の概要

○飯塚市女性の労働状況に関する事業所調査

女性の労働状況に関する課題の洗い出しや女性活躍推進計画に位置付ける基礎調査として

市内5名以上の従業員を雇用する事業所1,000社を対象にアンケート調査を実施

調査期間 平成28年7月6日～平成28年7月25日

対象事業所 市内1,000事業所

調査内容	事業所の概要、女性の管理職登用状況、女性活躍推進の取組状況、育児休業制度、介護休業制度、介護休暇制度、再雇用制度、女性の再就職状況、女性のパートタイム労働者の雇用状況、休業、ワーク・ライフ・バランス、セクハラについて
------	--

○イクボスセミナー(2回連続講座)

市内事業所の管理職を対象に働き方の見直し等意識改革を行うため実施

(1)テーマ「イクボスがなぜ今、求められているのか」

講師 NPO法人ファザーリング・ジャパン九州 副代表理事 小津 智一 氏

日 時 平成28年11月24日(木) 18:30～20:30

場 所 イイヅカコミュニティセンター

(2) テーマ「部下を活かすためのアクション」

講師 NPO法人ファザーリング・ジャパン九州 代表理事 吉村 伊織 氏

日 時 平成28年12月21日(水) 18:30~20:30

場 所 イイツカコミュニティセンター

○女性活躍コミュニティ構築フォーラム「見つけよう、私にあった働き方」

日 時 平成29年2月23日(木) 10:00~

多様な働き方を見つけるためのきっかけづくりとして講演会を開催

九州経済産業局キーパーソン活用型地域活性化事業との連携事業として実施

第1部 基調講演

テーマ「私らしく生きる・私らしく働く」

講師 有限会社カシシステム代表 山本 華世 氏

※第2部「パネルディスカッション」「交流会」「企業マッチング会・創業相談会」は九州経済産業局

キーパーソン活用型地域活性化事業

[illegible][illegible]